

2025-2026 年度
国際ロータリーのテーマ

よいこと
のために
手を取りあおう

2025-2026 年度 RI 会長
フランチェスコ・アレツォ

第 2500 地区ガバナー
佐渡 正幸(釧路北 RC)



THE ROTARY CLUB OF NAYORO
DISTRICT 2500 ROTARY INTERNATIONAL

2025 ~ 2026

名寄ロータリークラブ会報

R.I. 第 2500 地区 創立 1959 年 5 月 5 日

2025.12.2(火)
第 16 回例会
通算第 3,177 回

第 67 代会長：長 久 和 敬
副 会 長：白 木 剛
幹 事：村 上 淳 哉
編集責任者：公共イメージ委員会
編集担当：喜 多 美 仁

□例会日 毎週火曜日 12:30 ~ 13:30 (夜間例会 18:00)
□例会場 グランドホテル藤花(名寄市西 5 条南 4 丁目)
□事務所 名寄市東 1 条南 7 丁目 名寄商工会議所内
TEL (01654) 3-3155 FAX (01654) 2-0571
□ホームページ <http://cci.nayoro.biz/hp/nayororc/>

今月のテーマ

疾病予防と治療月間

本日のプログラム

会員卓話(富永 隆夫 会員)

次回の予告

12 月 9 日(火) 年次総会・クリスマス家族会

前回例会の記録 2025.11.25(火) 夜間例会

□齊 唱 それでこそロータリー

□司 会 山田 康彦 SAA

□ビジター なし

□ゲ ス ト なし

□メニュー 煮込みうどん

□出 席

会員 52 名 出席 24 名 出席率 47.0%

□出席率訂正

前週 54.9% 前々週 64.7%

□欠 席 者 28 名

上倉、家村、池田、和泉、蝦名、岡田、奥田、小野寺、笠原、川瀬、桑原、後藤、坂田、三瓶、高橋(直)、中島、野田、蓮宗、東野、松前、三津橋、峯、村上(勝)、藪中、湯川、吉田(次)、吉田(肇)、和田 各会員

□出席規定免除 1 名 内出席者 1 名

長谷川(良)会員

□メイクアップ報告

11月18日 大野会員(地区大会)

11月18日 播本、水間 各会員(名寄 RAC)

□ニコニコBOX

◎事務局北澤さんご結婚おめでとうございます

長久会長、白木副会長、村上(淳)幹事
山田 SAA、長谷川(亮)副幹事

◎ちょっと良いこと

長久会長

■会長挨拶及び報告 長久 和敬 会長

霜月の頃、澄んだ空気に冬の訪れを感じる時期となりました。

今から 104 年前に 24 名の有志により日本のロータリーが始まります。創立者会員は財界の大御所で占められていました。その中に子女が作家になった方がいます。一人は日本製鉄社長の樺山 愛輔氏の次女、姓が変わり白洲 正子。旦那のほう为名が通っているかもしれません。紀行文・随筆などのほか能・骨董などのジャンルにも明るかった人です。そこそこ本は出ていて賞

も受けています。旦那のほうは白洲 次郎。多すぎて省きます。

もう一方は星製薬社長の(ホシピンこと)星 一氏の長男、新一です。父は実業家でもあり、政治家でもあり、教育家、星薬科大学と星製薬の創業者です。息子の本名の親一は、父のモットー「親切第一」の略で(弟の名前の協一は「協力一致」の略)です。親切溢れる恩恵に預かった人には野口英世がいます。同県人としてか、はたまたお互いの目標としてか、野望の達成か分からない処です。商売熱心でもあり過ぎ、留学先だったアメリカで客死します。パワー全開で生き抜いたのではないのでしょうか。

新一は父の死後、短期間星製薬の社長を務めたことがあり、作家としては辻井 喬こと堤 清二と並んで、稀有な東証一部上場企業(当時)の社長経験者です。本人はその時分を思い出すことすら嫌ってはいようですが。膨大な作品量でありながら、質の高さを兼ね備えていたところから、SF 作家「ショートショート(掌編小説)の神様」呼ばれています。ノンフィクションとしての「明治・父・アメリカ」は、300 ページに満たない本です。これを書いた新一は父が関わりのあった地や、学んだコロンビア大学、親戚、友人関係を丹念にルポルタージュし、一年以上をかけ上梓しました。それは父へのオマージュ、はたまた尊敬、敬意の表れではなかったのではないのでしょうか。私的には冬の夜長に読むお薦めの一冊です。

本屋のお先棒を担いでいる訳ではないのですが、士別はその手の親戚筋がいました。御最良の程、よろしくお願ひいたします。

会長報告

おめでたいこと。事務局の北澤さんの姓が入籍され下河原さんになりました。おめでとうございます。

■幹事報告

村上 淳哉 幹事

理事・役員会報告 (11 月 25 日(火)開催)

1. 令和 8 年 1 月 6 日開催の「新年交礼会」ですが、昨年同様会費をお一人 6,000 円とさせていただきますのでよろしくお願ひいたします。

幹事報告

- 名寄大学学生 4 名への諸学金の受け渡しを明日 12 時より、長久会長並びに高橋(直)青少年奉仕委員長と私の 3 名で行って参ります。
- 美瑛 RC 創立 50 周年の記念誌が届いています。後方に置いてありますので皆様ご覧ください。
- 今後の日程について
 12月2日(火)12時30分「会員卓話(富永隆夫会員)」(事務局よりお配りしたはがきに12月2日「通常例会」と書かれていましたが、正しくは富永会員による「会員卓話」となります)
 12月9日(火)18時 「クリスマス家族会」
 12月16日(火)12時30分「ゲスト卓話(地域おこし協力隊の門田さん)」
 12月23日(火)12時30分「会員卓話(竹内良平会員)」
 12月30日(火)「休日」

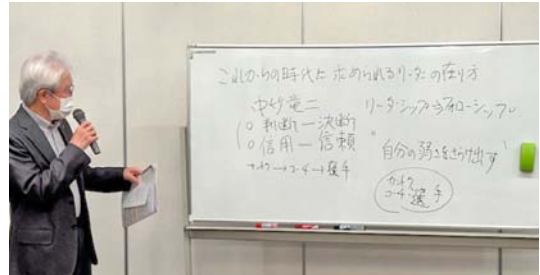
■ロータリー情報から

ロータリー情報委員会 山岸 眞理 委員長
 ロータリーの友 11 月号;「これからの時代に求められるリーダーの在り方」、中竹竜二さんから
 中竹竜二氏は、2006 に年早稲田大学ラグビー蹴球部監督に就任し、早稲田大学を全国大学選手権で 2 連覇させた人です。仲竹氏は、強烈なリーダーがトップダウン

で統率する「リーダーシップ」ではなく、選手自らが考え、課題を解決することで組織を支えていく「フォロワーシップ」で組織を作りあげていきました。

判断と決断の違いは判りますか? 判断は過去のこと、基準は正しいか正しくないか。決断は未来の話で、基準は強いか弱いかです。正しい決断という言葉はあり得ません。信用と信頼の違いは判りますか? 信用は過去の実績や評価に基づく合理的な判断材料です。信頼は期待など、相手との関係性に根差した未来への感情的つながりを言います。

中竹氏は、組織で信頼を得るには指導者の弱さをさらけ出す必要があると言います。詳しくは各自ロータリーの友 11 月号を読んでください。



■委員会・その他報告

なし

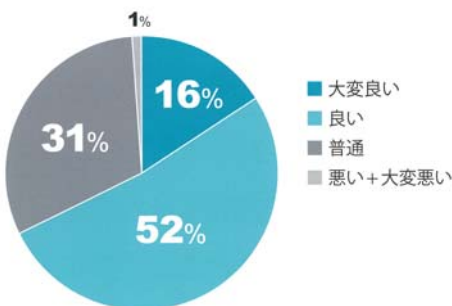


ロータリーの友 2025 年 9 月号より

あなたはロータリーの雑誌をどう読んでいますか?

そんな問いかけから始まったアンケートが、2024 年夏、国際ロータリーによって実施されました。対象となったのは、My Rotary に登録しているロータリアンの中から、地域ごとに無作為に選ばれた 24 万 1,145 人。そのうち 1 万 595 人が回答し、日本の『ロータリーの友』読者からは、全体の約 8% にあたる 835 人の声が寄せられました。世界に 30 を超えるロータリーの雑誌がある中で、これほど多くの回答が集まったのは、日本の会員の誠実さ、読者の関心の高さを物語っています。

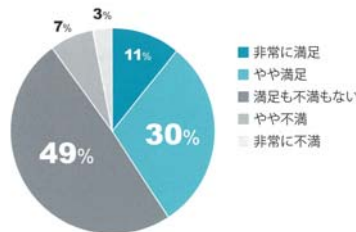
『ロータリーの友』全体的な品質は?



期待される記事

- 若い世代の声
- クラブ運営に関する課題と取り組み
- 国内の困っている人への支援状況

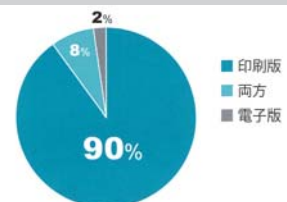
購読に、どの程度満足していますか?



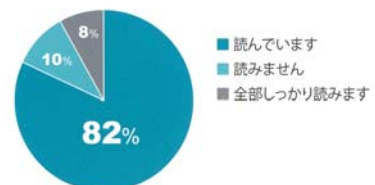
期待される改善点

- 電子版での動画の採用
- 電子版パスワードの簡素化
- 一般(非会員)への一部記事の公開

読むのは、印刷物or電子版?



定期的に雑誌『ロータリーの友』を読みますか?



※掲載したグラフは 2024 年に RI が全世界のロータリアンを対象に実施したアンケート結果を元に、日本国内のデータを編集部にて抜粋して作成したものです

2025-2026年度
国際ロータリーのテーマ

よいこと
のために
手を取りあおう

2025-2026年度RI会長
フランチェスコ・アレツォ

第2500地区ガバナー
佐渡 正幸(釧路北RC)



THE ROTARY CLUB OF NAYORO
DISTRICT 2500 ROTARY INTERNATIONAL

2025～2026 名寄ロータリークラブ会報

R.I. 第2500地区 創立1959年5月5日

2025.12.9(火)
第17回例会
通算第3,178回

第67代会長：長 久 和 敬
副 会 長：白 木 剛
幹 事：村 上 淳 哉
編集責任者：公共イメージ委員会
編集担当：喜 多 美 仁

□例会日 毎週火曜日 12:30～13:30 (夜間例会 18:00)
□例会場 グランドホテル藤花(名寄市西5条南4丁目)
□事務所 名寄市東1条南7丁目 名寄商工会議所内
TEL (01654)3-3155 FAX (01654)2-0571
□ホームページ <http://cci.nayoro.biz/hp/nayororc/>

今月のテーマ

疾病予防と治療月間

本日のプログラム

年次総会・クリスマス家族会

次回の予告

12月16日(火) ゲスト卓話(地域おこし協力隊 門田 澄佳 様)

前回例会の記録 2025.12.2(火) 会員卓話(富永 隆夫 会員)

- 斉 唱 国歌、奉仕の理想
- 司 会 山田 康彦 SAA
- ビジター なし
- ゲ ス ト なし
- メニュー アジフライ・スクランブルエッグ
の肉味噌丼

□出 席
会員52名 出席34名 出席率66.6%

□出席率訂正
前週68.6% 前々週66.6%

□欠 席 者 18名
上倉、和泉、遠藤、岡田、奥田、小野寺、桑原、坂田、
三瓶、中島、野田、東野、真鍋、村上(勝)、吉川、
吉田(次)、吉田(肇)、和田 各会員

□出席規定免除 1名 内出席者1名
長谷川(良)会員

□メイクアップ報告

- 11月8日 湯川会員(地区大会)
- 11月11日 川瀬会員(名寄RAC)
- 11月18日 池田会員(地区大会)
- 11月18日 川瀬、三津橋 各会員(名寄RAC)
- 11月25日 笠原、松前、藪中 各会員(地区大会)
- 11月25日 池田、蝦名、川瀬、後藤、高橋(直)、
蓮宗、三津橋、湯川
各会員(名寄RAC)

□誕生祝い

播本(6日)、坂田(10日)、野田(23日) 各会員



播本会員

□健康バッジ

高橋(直)会員(6年)



高橋(直)会員

□ニコニコBOX

- ◎富永会員卓話ありがとうございました
長久会長
- ◎富永さん卓話ありがとうございました
白木副会長
- ◎健康バッジ(6年) 高橋(直)委員長
- ◎ちょっと良いこと 三津橋会員
- ◎11/18、11/25欠席すみません 池田委員長

■会長挨拶及び報告 長久 和敬 会長

早いもので、あとひと月もすれば新たな年を迎えます。またロータリー的には、折り返しの月でもあります。

12月は「疾病予防と治療」月間ですが、この手の知識がないのでパスして、以前にパワーポイントで作った「出席に関するetc.」の中から小話程度の話をします。

ロータリー情報ハンドブックと言う冊子が、3年ごとに改訂出版されています。この本には本当に助けられています。

その冊子の中に、1906年1月採択された、シカゴ・ロータリークラブ 定款・細則から、今の会員の義務に有って無いものが、ロータリー雑誌の購読、会費納入です。その時分は例会がメインで、出席に関しては今の定款の内容とさほど変わりがないと思います。なぜ会費が無料だったのか、50セントの罰金制度があったからのです。当初からメイクアップ的ものが、必要不可欠な落としどころとして存在したのではないのでしょうか。

当時50セントはその当時の貴金属・為替レートで言えば、1ドル約2円ですので1万円に当たります。時の総理事の月給は800円で、大卒の初任給が30円です。大卒の初任給が令和2年では210,000円です。

シカゴクラブの例会は何故か、7月・8月がお休み月で、(4月、5月だとシャレになるのですが)隔週の木曜に例会を開いていて、当初は年間20回ほどでした。設立当時は緩かったのです。

1921年に出来た東京RCと云えば、例会は月一回でそれも度々流会し、出席率も悪く規律に対する関心が薄かったようです。創立時の財界の大御所の集まりの結果なのかもしれません。こちらも緩い状態だったのです。

RIが120年を迎える先、これからのロータリーは、どの様に変化してどの様な方向に向かうのでしょうか。ふと、クラブのことを同様に思い

考えました。胃もたれ気味の話とはなりましたが、風邪などひかぬ様気を付けて、今月も元気に過ごしましょう。

■幹事報告 村上 淳哉 幹事

1. 12月のロータリー特別月間は「疾病(しっぺい)予防と治療月間」です
2. 11月26日(水)に会長、高橋(直)委員長、私の3名が名寄大学にて、奨学生4名へ諸学金の受け渡しを行って参りました。
3. 今後の日程について
12月9日(火)18時
「年次総会・クリスマス家族会」
12月16日(火)12時30分
「ゲスト卓話(地域おこし協力隊 門田澄佳様)」
12月23日(火)12時30分
「会員卓話(竹内 良平 会員)」
12月30日(火)「休会日」

■会員卓話

富永 隆夫 会員

「私のヒストリー」

本日は私、富永の卓話ということで15分の時間をいただきました。

大先輩の会員の皆様の前で聴きやすいように、そして子守歌にならぬよう精いっぱい頑張りたいと思います。

内容は、私のヒストリーおよび旭川トヨタのヒストリーをギュッと凝縮して話をしていきますので、喋る文字数は多くなりお聞きにくい点多々あると存じますがお許してください

昭和3年生まれの父と、昭和12年生まれの母の元、昭和40年8月20日旭川市永山町にて長男として誕生いたしました、姉弟は姉一人の4人家族でした。

3年前に他界した父は、当時国鉄の車掌をして



いました。私が小さい頃によく聞かされた記憶があります。北海道の駅名を線路順に話していたことです。

その後、国鉄から北海道上川支庁に転職。ここからは聞いていない話の想像ですが、私が4歳まで永山町で暮らしていた家は、相当な築年数が経っているすごく狭い平屋の借家でした。当時両親は子を二人授かり頑張っていたのだらうと思いますが、その後旭川の東光地区に雇用促進住宅の建売戸建てが抽選で当たり、移り住むこととなりました。たぶんその頃、国鉄のお給金が厳しかったので公務員を選択したのではないかと今も思っております。

また父の話ですが、ドがつくほどの真面目な人で、仕事が終わったら毎日かかさず直帰してました。私の知る限り、酒、たばこ、〇〇〇は一切なく、私が中学になるまでマイカーもありませんでした。

そんな父の背中を見て育った私は、なぜか公務員だけにはなりたくないと思ってしまったのでした。

時は過ぎ、中学三年生になり、高校進学は決めたものの、その時は将来の夢とか何をしたいのかがボヤボヤで、その上成績も良い方ではなかったので、行きたいと思っていた男女共学の選択肢もありませんでした。

強いて言えば、小さい頃から道路を走っている車の名前はすべてわかっている位、クルマが好きだったこと。

そんなことで、旭川工業高校自動車科に進学が決まりましたが、全校生徒はほぼ男子、高校に行くことのみしさを覚えたことを覚えています。

卒業後は旭川トヨタ一本に絞り、試験に臨み合格。今現在入社42年目です。

今までの人生で悔いが残っているのは、25歳の頃好きだったあの子と結婚すべきだったことです。

まだまだ私のストーリーはありますがこの辺

にしておきます。

「旭川トヨタヒストリー」

1947年(昭和22年)3月19日、当時は札幌トヨタから移籍した初代の社長と役員6名を引き連れ、旭川トヨタ販売株式会社として、うぶ声を上げました。

開業当時は営業拠点3店舗、従業員34名、資本金18万円。本社設立場所は社長の自宅内に置き、同時に釧路支店も開設、そして北見支店も開設。

1948年には現在の旭川トヨタ自動車株式会社に社名変更をしました

当時の販売地区は道北道東支庁6支庁(上川・宗谷・留萌・網走・釧路・根室)にも及び、全国のとヨタ販売店の中で最も広大なテリトリーでした。

まだ旭川には車なんて全く走っていない時代、会社の仕事は年間数えるほどしか入ってこないトラックの配給のなかで、なんとしてでも手に入りたい人は札束をリュックに詰めて裏取りみたいに買いに来るお客様の対応だったので、今のようなセールスマンなんて必要がなかった時代でした。

当時の車の販売はトラックのみ、価格は18万、まだ千円札が発行させていない時代でしたので、百円札の100枚束を18個であるからリュックで運んだそうです。その後、昭和25年に自動車配給統制が廃止となり「売り手市場」から頭を下げて買っていた「買い手市場」に逆転していききました。殿様商売からの脱却、新しい販売環境に対応すべき新しい時代を迎えて行きます。

「当時の営業マンの苦労話」

営業の仕事のルーティーンとして、地方回りは月曜日に出社後、まずは会社で会議、火曜日になると汽車に乗ってそれぞれの担当地域を営業で歩き、土曜日に帰社という日程を繰り返し行っていたそうです。

契約が決まったら、今度は自分で運転をして地

方に納車、帰りは徒歩で最寄りの駅まで歩き、汽車で戻ってくるという強行軍だったそうです。今と違って搬送してくれる会社もなく、路線バスもほとんどなかったからです。

したがって、営業マンにとって最も苦勞したのが、車のセールスそのものより売った車の輸送でした。なぜなら北海道の道路事情はまだ大部分がガタガタのそろばん道路だったからです。

しかし、こうした苦勞の一方で、納車に行くとお客様が納車祝いをやってくれたという例は多数あったそうです。特に宗谷・網走などの漁業関係のお客様は「車は縁起物だ」ということで、料亭で宴席を張り、ご祝儀までくれるところもあったそうです。

開業当時は旭川・釧路・北見の3拠点から始まりましたが、昭和33年・34年にまたがる極度の業績不振を払拭するため、会社は大掛かりな拠点展開をはじめたのです。

その中で1961年(昭和36年)には名寄営業所を開設、当時の住所は名寄市西1条南8丁目事務所のみ。

その後、1964年(昭和39年)名寄市西3条南1丁目にサービス工場を設立。

1966年(昭和41年)には名寄市麻布町1番地の5に新築移転サービス工場併設、たぶん現在の場所、その後1985年名寄店を改築、現在に至る。

話をもどしまして、この時会社は内部留保もないままの膨大な設備投資はやがて大きなツケとなって跳ね返りました。

一度は息を吹き返した35年・36年でしたが、37年に再び業績が悪化し、臨時株主総会で社長以下全役員が引責辞任、旭川トヨタの経営はメーカーの管理下となっていった。

そこで白羽の矢が立ったのが、昭和28年に釧路支店から独立した釧路トヨタの専務。元々旭川トヨタを立ち上げる際、札幌トヨタから移籍した一人でした。昭和40年のことです

ただ、いったん死に体となった旭川トヨタの体

制を立て直すことは、そう簡単ではなかったことが、調べれば調べるほど、先人たちの想像を超える苦勞と努力の連続の日々だったことが感じられました。

まだまだあと60年間の話をしたいところですが、この辺で、次回機会がありましたら続編をお話しします。

今回の卓話を行うにあたり、旭川トヨタの50年史をまじまじと見て感じたことは、現在の若い世代の従業員はこの話を聞いて何を感じるのか。そもそも感じるのかとってしまうのは60にもなった私だけでしょうか。

名寄店に店長として就任して12月で半年、まだまだ苦勞が足りないことを実感したことは決して悪くないと思いつつ、結びとさせていただきます。

■委員会・その他報告

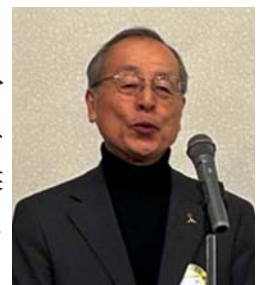
会員増強選考委員会 水間 健詞 委員長

「会員増強選考委員会」を12月23日(火)例回終了後に開催します。委員は例会終了後お残りください。



家村 昭矩 会員

先日、名寄市立大学で長久会長、村上幹事、高橋(直)委員長の皆様から4名の学生に奨学金を手渡していただきました。



誠にありがとうございます。

本学の学生は780名ほど在籍していますが、経済的に厳しい事情の中で修学している学生が多く、この度の奨学金はそうした学生への支援となり大変励みとなるものです。

名寄RCの皆様を重ねてお礼申し上げます。

2025-2026 年度
国際ロータリーのテーマ

よいことの
ために
手を取りあおう

2025-2026 年度 RI 会長
フランチェスコ・アレツツォ

第 2500 地区ガバナー
佐渡 正幸(釧路北 RC)



THE ROTARY CLUB OF NAYORO
DISTRICT 2500 ROTARY INTERNATIONAL

2025 ~ 2026

名寄ロータリークラブ会報

R.I. 第 2500 地区 創立 1959 年 5 月 5 日

2025.12.16(火)
第 18 回例会
通算第 3,179 回

第 67 代会長：長 久 和 敬
副 会 長：白 木 剛
幹 事：村 上 淳 哉
編集責任者：公共イメージ委員会
編 集 担 当：喜 多 美 仁

□例会日 毎週火曜日 12:30 ~ 13:30 (夜間例会 18:00)
□例会場 グランドホテル藤花(名寄市西 5 条南 4 丁目)
□事務所 名寄市東 1 条南 7 丁目 名寄商工会議所内
TEL (01654) 3-3155 FAX (01654) 2-0571
□ホームページ <http://cci.nayoro.biz/hp/nayororc/>

今月のテーマ

疾病予防と治療月間

本日のプログラム

ゲスト卓話(地域おこし協力隊 門田 澄佳 様)

次回の予告

12月23日(火) 会員卓話(竹内 良平 会員)

前回例会の記録 2025.12.9(火) 年次総会・クリスマス家族会

- 斉 唱 なし
- 司 会 山田 康彦 SAA
- ビジター なし
- ゲ ス ト なし
- メニュー クリスマス特別メニュー
- 出 席
会員 52 名 出席 52 名 出席率 100%
- 出席率訂正
前週 66.6% 前々週 70.5%
- 欠 席 者 0 名
- 出席規定免除 1 名 内出席者 0 名
- メイクアップ報告
1月14日、21日、28日 三瓶会員(名寄 RAC)
2月4日、18日、25日 三瓶会員(名寄 RAC)
3月4日、11日、18日、25日 三瓶会員(名寄 RAC)
4月1日、8日、15日、22日 三瓶会員(名寄 RAC)
5月20日 三瓶会員(名寄 RAC)
6月3日、10日、17日、24日 三瓶会員(名寄 RAC)
7月1日 三瓶会員(名寄 RAC)
12月2日 遠藤会員(名寄 RAC)

□ニコニコBOX

◎クリスマス家族会ありがとうございました
長久会長、白木副会長、山田 SAA

■会長挨拶及び報告 長久 和敬 会長

本日、たくさんの皆さんが「クリスマス家族会」にご参加をいただきありがとうございます。

今日の「年次総会」で次々年度の会長、そして次年度の役員・理事が決まる日です。それは明日に向け新たな思いが歩みだそうとする日でもあります。そのようなめでたい席にはお神酒が付き物でして、ご馳走と共に鎮座しています。

サクサクと小気味よく切り上げて、宴へと移り参りましょう。そして、楽しいひと時になりますようお願いしまして挨拶とします。

■幹事報告 村上 淳哉 幹事 なし

■年次総会

議長：村上 淳哉 幹事

名寄ロータリークラブ定款第 7 条第 2 節及び細則第 6 条 1 節により、年次総会を開催します。

総会にあたりまして定足数の確認をさせていただきます。

高橋 伸典 出席委員長

会員 52 名中 36 名の出席、委任状 12 名の届け出がありました。会員総数の過半数があることを確認いたしましたので、本総会は成立いたします。

議長：長久 和敬 会長

遠藤 和之 指名委員長より次々年度会長の発表をお願いいたします。

遠藤 和之 指名委員長

去る 11 月 11 日(火)指名委員会を開催いたしました。結果、国際ロータリー第 2500 地区第 2 分区分名寄ロータリークラブ 2027-28 年度 第 69 代会長に白木 剛 会員を満場一致で選出させていただきました。

議長：長久 和敬 会長

みなさまの温かい拍手をもって承認したいと思います。
有田 昭宗 次年度会長、次年度役員の発表をお願いいたします。

有田 昭宗 次年度会長

次年度役員と理事を発表します。副会長：湯川 孝一 会員、幹事：喜多美仁 会員、直前会長 長久 和敬 会員、SAA：高橋 直樹 会員、会計：藤田 健慈 会員、以上役員の皆様です。以下理事に、播本 雅津子 会員、水間 健詞 会員、山田 康彦 会員、小田切 学会員の 4 名でございます。

議長：長久 和敬 会長

次年度役員・理事についても満場一致の拍手をもって承認したいと思います。

■本年度(2024-2025 年度)財務報告
有田 昭宗 前年度幹事

一般会計	
収入合計	9,652,699円
支出合計	9,468,093円
次年度繰越金	184,606円

■クリスマス家族会

親睦活動委員会 湯川 孝一 委員長

本日は、お忙しいところ「クリスマス家族会」へお集まりいただきありがとうございます。司会を務める親睦活動委員長の湯川孝一です。本日はどうぞよろしくお願いたします。

それでは、これより「クリスマス家族会」を開会いたします。

■乾杯挨拶

有田 昭宗 会長エレクト

次年度会長を務めます有田です。乾杯の音頭をとらせていただきます。

本日は名寄RC「クリスマス家族会」におこしいいただき、誠にありがとうございます。

まずは、長久会長、年度前半の6ヶ月間、本当にお疲れ様でした。

また、本日このような華やかな席をご準備くださった親睦委員会の皆様に心より感謝申し上げます。

そして、ご家族の皆様。日頃よりクラブ活動を支えてくださるご理解とご協力に心から感謝いたします。

皆様、今日は堅苦しいことは抜きにして、大いに楽しみましょう。それでは、乾杯の準備をお願いします。

会員の皆様、ご家族のご健勝とご多幸、ならびに当名寄RCがさらに発展し、友情と奉仕の輪を広げていけますよう祈念いたしまして。「乾杯！」

■委員会・その他報告

なし

クリスマス家族会



2025-2026 年度
国際ロータリーのテーマ

よいことの
ために
手を取りあおう

2025-2026 年度 RI 会長
フランチェスコ・アレツツォ

第 2500 地区ガバナー
佐渡 正幸(釧路北 RC)



THE ROTARY CLUB OF NAYORO
DISTRICT 2500 ROTARY INTERNATIONAL

2025 ~ 2026

名寄ロータリークラブ会報

R.I. 第 2500 地区 創立 1959 年 5 月 5 日

2025.12.23(火)
第 19 回例会
通算第 3,180 回

第 67 代会長：長 久 和 敬
副 会 長：白 木 剛
幹 事：村 上 淳 哉
編集責任者：公共イメージ委員会
編集担当：喜 多 美 仁

□例会日 毎週火曜日 12:30 ~ 13:30 (夜間例会 18:00)
□例会場 グランドホテル藤花(名寄市西 5 条南 4 丁目)
□事務所 名寄市東 1 条南 7 丁目 名寄商工会議所内
TEL (01654) 3-3155 FAX (01654) 2-0571
□ホームページ <http://cci.nayoro.biz/hp/nayororc/>

今月のテーマ

疾病予防と治療月間

本日のプログラム

会員卓話(竹内 良平 会員)

次回の予告

12月30日(火) 休会 1月6日(火) 新年交礼会

前回例会の記録 2025.12.16(火) ゲスト卓話(地域おこし協力隊 門田 澄佳 様)

- 齊 唱 四つのテスト
- 司 会 小田切 学 副 SAA
- ビジター なし
- ゲ ス ト 地域おこし協力隊 門田 澄佳 様
- メ ニ ュ ー 麻婆豆腐
- 出 席
会員 52 名 出席 32 名 出席率 62.7%
- 出席率訂正
前週 100% 前々週 70.5%
- 欠 席 者 20 名
上倉、和泉、大野、岡田、奥田、小野寺、桑原、坂田、
高橋(直)、中島、野田、東野、堀江、三津橋、村上(勝)、
村上(淳)、山田、吉田(次)、吉田(肇)、和田 各会員
- 出席規定免除 1 名 内出席者 1 名
長谷川(良)会員

□メイクアップ報告

- 7月8日、15日、31日 三瓶会員(名寄 RAC)
- 8月19日、26日 三瓶会員(名寄 RAC)
- 9月2日、30日 三瓶会員(名寄 RAC)
- 10月7日、28日 三瓶会員(名寄 RAC)
- 11月11日、18日、25日 三瓶会員(名寄 RAC)
- 12月2日 三瓶会員(名寄 RAC)

□ニコニコBOX

- ◎門田様卓話ありがとうございました 長久会長
- ◎門田さん卓話ありがとうございました
白木副会長、笠原委員長
- ◎クリスマスありがとうございました
長谷川(充)副幹事
- ◎クリスマス家族会にたくさん参加いただきありがとうございました
湯川委員長

- ◎クリスマス家族会抽選会で長久会長賞をいただきました。
ちょっと豪華な楽しいクリスマスパーティーを孫達と送りたいと思います。ありがとうございました
真鍋会員
- ◎クリスマス家族会で副会長賞をいただきました
富永会員
- ◎クリスマス家族会で幹事賞をいただきました
播本会員
- ◎クリスマス家族会で SAA 賞をいただきました
藪中会員
- ◎卓話無事に終わりました 富永会員
- ◎久しぶりに出席しました。今後ちょくちょく出ます
三瓶委員
- ◎次年度の役員、理事の皆様よろしくお願ひいたします
有田会長エレクト

■会長挨拶及び報告 長久 和敬 会長

皆さんこんにちは。年の瀬を迎え、本格的な冬になりました。いかがお過ごしでしょうか。

本日は、地域おこし協力隊の門田 澄佳様をお迎えしての「ゲスト卓話」です。地域に根ざした活動のお話を伺えることを楽しみにしております。

さて、来年 1 月には商工会議所主催の「北海道の未来年表～人口減少 名寄市の活路」と題した、河合 雅史氏の講演が予定されています。私は以前、河合氏の著書を読み「合計特殊出生率」という言葉を初めて知りました。一人の女性が(15～49 才)生涯に何人の子供を産んだ人数の平均数値です。日本(1.15%)は世界でも低い水準にあり、韓国(0.72%)や EU 諸国も同様に出生率が下がっています。一方でアフリカ諸国では(4～6%)依然として高い水準を保っており、経済や文化、宗教の違いが大

きく影響していると感じました。さらに、コロナ禍では人との社会的距離が広がり、マスク生活やリモート化が出会いや結婚に影響を与え、少子化を加速させたとも言われています。こうした現実を踏まえると、若い世代の経済的安定や働き方の夢を支える政策が不可欠です。出産費用や小学生の給食費・高校学費の無料化は、その第一歩となり得るでしょう。

現在、日本の人口は約1億2千万人ですが、2050年は1億400万人・2060年は9,600万人・2070年には8,700万人に減少すると予測されています。だからこそ「量から質へ」という価値観の転換が求められています。限られた人材を得意分野に集中させ、少人数でも豊かで上質な社会を築くことが、未来への戦略的な道筋で、まさに「戦略的に縮む」ラストチャンスなのだと述べております。1月30日の講演を心待ちにしつつ、本日の卓話からも多くの学びを得たいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

■幹事報告 長谷川 充保 副幹事

今後の日程について

12月23日(火)12時30分 「ゲスト卓話(竹内 良平 会員)」

12月30日(火)「休会日」

1月6日(火)17時15分 「第8回理事・役員会」

18時 「新年交礼会」

1月13日(火)12時30分 「上期活動報告」

1月20日(火)12時30分 「第4回クラブフォーラム
(職業奉仕担当)」

1月27日(火)17時15分 「第9回理事・役員会」

18時 「夜間例会」

■ゲスト紹介

プログラム委員会 笠原 裕治 委員長

本日の「ゲスト卓話」は地域おこし協力隊の門田様にお願しました。

門田様は旭川市でアナウンサー、番組制作等の業務を行い、カフェの運営などにも関与しています。

現在は前職の経験を生かしながら名寄市の人、観光を盛り上げてくれています。詳細は受付時に配布したリーフレットをご参照ください。

それでは門田様、よろしくお願いいたします。

■ゲスト卓話

地域おこし協力隊 門田 澄佳 様

<経歴>

旭川市出身で、27歳まで旭川にいました。大学も旭川(北海道教育大学旭川校)で、その後は地元のローカルテレビ局で番組制作部に所属し、アナウンサー業務と映像制作業



務を平行してやっておりました。

そのキャリアを積んだ後、今度は札幌に2年間移住します。

札幌ではアナウンサーだったり映像制作とは全く関係のない「飲食」に挑戦しました。ここではコーヒーに関する事業を中心にコーヒー豆の卸売りの営業だったりカフェを2店舗を立ち上げて、運営管理を行ってまいりました。

コーヒー関連のスキルも習得。少し子会社の代表をやったり(いわゆる雇われ社長的な)これまで全く経験のなかった分野に飛び込んでいろいろ苦労した部分もありましたが、経歴を踏んでまいりました。



<なぜ名寄に来たのか>

なぜ名寄に来たのかという話に移りたいと思います。すごく雑で申し訳ないんですけどこの3つかなと私は思っています。

「縁・勢い・タイミング」

私が札幌2年目のまだコーヒーのショップをやっていた時、ここの仕事辞めよう…と、秋ぐらいに思っていた時にちょうどブリューハイブっていうビール屋さんの風間さん経由で協力隊の話が来たんです。ちょうどその時もう辞めようって思っていたタイミングだったので、次のキャリアの候補の一つとしてありました。

その協力隊の募集が「ワイン特区活用隊員」。将来的にはワインを通しての就農というのがゴールで、私はその時名寄に行って協力隊の具体的な内容を聞きに行っただんですけど、ちょっと自分の協力隊のイメージとのギャップがありまして。

というのも私の最初の協力隊の印象は、ほぼ農業みたいな感じのイメージはなかったのでちょっとそこで「おやっ？」と思い、それを素直に役場の人に伝えに行きました。ちょっと現実とのギャップがあった、という話をすると、今の「観光振興支援員」という形の協力隊もあるよという紹介をいただいて、面接をして現在にいたります。

そもそも私がワインが好きっていうところも入り口のひとつとしてあります。日本最北のワイナリーじゃないですか！それもすごく魅力的だったんで、これはもしかしたらこれまでの旭川時代のアナウンサーだったり映像を作る経験だったり、またその飲食店カフェの経

験が、協力隊の活動に生かせるかもしれない！と、どこかで感じた部分もありました。

名寄を訪れた時に、私が今まで感じなかった「人の優しさとか温かさ」というのをすごく感じたんですね。というのも私はこれまで、旭川や札幌のような都会要素のあるところに揉まれて、ちょっと死んだ目をしているような人たちばかりを見てきました。そして自分も仕事を頑張ろうとするあまりに圧力・ストレスみたいなのから「人に優しくできなかつたり」「自分に余裕がないから」人に優しくできなかつたりという状態が、もやもやして、なんか自分も反省しながら生きてたんですけど、それが名寄に来て「あーなんかすごく自分に心の余裕ゆとりみたいなのがあるからやっぱ人に優しくできるんだな」みたいな。そういう人が多いんだなっていう私のファーストインプレッションとしてすごくいいなと思ったところであります。

<これまで何をしてきたか>

①イベント企画

4月に、早速イベントをやろうと思い！イベントというよりもただの飲み会ですが、私がお酒が好きなのでワイワイ飲みながら話しましょうみたいなイベントで、一番右側は加藤市長ですけど市長も来てくれました。名寄のみなさんはもちろん、その周りの町の皆さんも来てくれて、参加してくれた私にとっては結構思い入れの深いものになりました。

その翌月にも、私のコーヒーの経験を活かして、コーヒー淹れてみんなで飲みながら話しましょう、というイベントもやってきました。



②出店

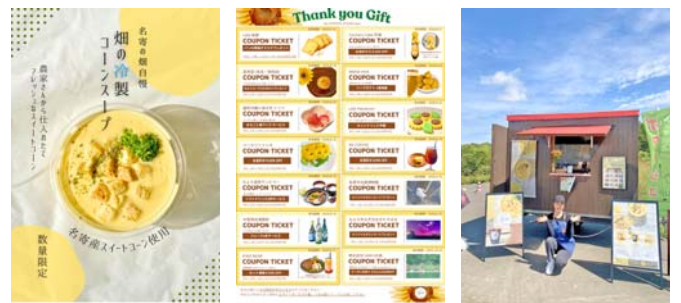
ひまわりまつりが8月の頭から2週間くらいあったんですけど、その時にせっかくだから出店しようと思いました。智恵文の遠藤農園の遠藤さんからなんとキッチンカーをお借りすることができて！その箱がゲットできたというところがすごく大きくて、もう遠藤さんには本当に感謝しかないんです。それでこの出店も札幌時代の飲食だったり、カフェの経験を生かしてポップだったり店作りだったり、全部自分で一からやりました。

こういう（大きなポップの）印刷とか、カップ容器とかは松前さんの方ですごくお世話になりまして、この場

を借りてお礼を申し上げます。名寄はスイートコーンがすごく美味しくてそれを活かしたものがメインであればいいかと、冬場は暖かいスープだからじゃあ夏場は冷たいスープで出してみようと。

あと、地域を盛り上げるという意味でも、「観光客とか足を運んでいただいた皆様に名寄の中でお金を落とす仕組みを作りたいな」と思って考えたものです。

このクーポンも15店舗ぐらいあったんですけど1つ1つお店を回ってお願いをしに行き、本当に温かい優しい人たちばかりだったんで、みんないいよいいよって協力してくれて出来上がったものです。なので自分一人ではなく、「地域の皆さんが協力してくれて成功することができました」



③司会

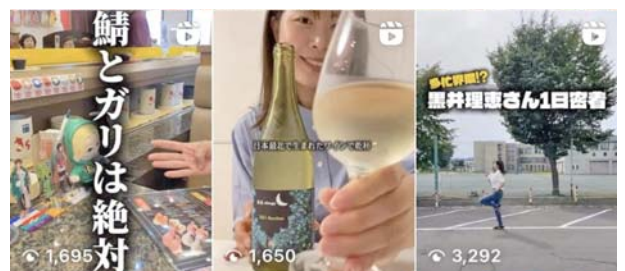
旭川時代アナウンサーもやってたので噂が周りに回って名寄の皆様からも、ありがたいことにイベントだったりレポートなど任されることも最近は多くなりました。



④映像制作

旭川時代は番組を作ってたので、そういったところで映像を作るスキルはありました。今、自身のSNSを活用しながら地域の人だったりそういった魅力をリアルに、ちょっと面白く発信するコンテンツ作りにも努めております。

もしよかったらSNSなどもお手元のプロフィールの資料に組み込んでありますので覗いてみていただければ嬉しいです。



⑤名寄外の活動

そして名寄を知らない声も結構聞くので、そういった意味でも協力隊として名寄ってという名を知ってもらうためにも、外に出てこういった活動もしてきました。

例えば11月にはノーマップスという大きなイベントがあったんですけど、これはいろんな学生だったり若い方だったりあらゆる人が挑戦する後押しをするというイベントで、今回私は登壇者として、今地域でこういうことをやっていてこれからこういうことをするんだみたいな話を富良野の社長さんとか占冠村の元協力隊の人の3人でセッションをしました。

また、地元旭川での司会でも名寄の協力隊やってます！というアピールしたり。

私はゆくゆくは名寄で創業したいという思いもあるので、今年は財団主催の創業塾に参加して半年間ちょっと頑張ってきました。財務会計や事業面で色々学び、最終成果発表を先日行ってきました。



<これから何をしていきたいか>

まだ半年しか経ってないのに、こんなことを申し上げるのも本当に失礼な話かもしれないんですけど、名寄の人は外の世界をあまり見ないのかな？みたいな印象も私は受けたりします。どこか街をより良くするっていう私の立場から言うと、外からの刺激だったりとかそういうのをやっぱり感じてもらいたい気持ちもある。

私もまだ社会人になってもう少しで10年ぐらいですけど、いろいろなものを見てきて、それを協力隊の中で皆さんに還元していきたいという思いもあり、活動の中で映像制作の経験を生かして地域の人と関わりながら映像を作るのが今すごく楽しくて。今後もこういった映像を軸に、皆さんと一緒に名寄の魅力を伝えていきたいなという風に思って活動をしています。

私が調査した結果を含めた印象なんですけど、地域全体で広報的なところだったりとか発信っていうのが弱いな、と勝手ながら思ってしまって。今はすごくデジタルが発達してSNSというのも本当に飽和状態で、わりとベースの情報源っていうのがインターネット・SNSで取得する人がすごく多い中で、そういうのを活用していかなければならないってなった時に私の強みが生きるのかなと思ってます。

なのでゆくゆくは私のこういった活動を積み重ねて、この地域の広報課題だったり発信課題っていうのを解決していきたいなと思っております。

ということでちょっといろいろ生意気ながらお話しして、申し訳なかったんですけども、どうかこの地域おこし協力隊門田を今後とも引き続き、応援とそしてご協力をよろしくお願いいたします。

今日はありがとうございました。



■委員会・その他報告

親睦活動委員会 湯川 孝一 委員長

先週のクリスマス家族会にご参加いただきました皆様、誠にありがとうございました。

また、水間会員におかれましては、餅大使の大出様と恒例となってきております、お餅つきをしていただきましてありがとうございました。藤花様のご協力をいただきいたお雑煮と、水間会員にお願いをして胡麻餅と醤油餅の提供をさせていただきました。

皆様のお顔を見ておりましたら、楽しんでいただけたのかなと感じております。

親睦活動委員会のメンバーにも、各パートで関わっていただき、大変心強く事業を実施することが出来ました。

皆様が良い年をお迎えになられることを願って、感謝のご挨拶に返させていただきます。

有田 昭宗 前年度幹事

遅くなりましたが、2024-25年度の活動報告書が出来上がりましたので、ご一読ください。なにかございましたら、私のほうまでご連絡をお願いいたします。